**５年　「情報を生かすわたしたち」　（１月　４時間　）**

（１）小単元の目標…この単元は学習指導要領の内容(４)ア-(イ)（ウ），イ-(イ)に基づいて行う

　情報化の進展には様々な利点とともに問題点もあることや，生活の中で様々な情報を有効に活用することが大切であり，情報を受け取るだけでなく送り手としても責任ある行動が必要であることを理解し，生活の中で生かそうとする。

（２）評価規準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・大量の情報や情報通信技術を活用する際の利点や問題点などについて，聞き取り調査をしたり映像や新聞などの各種資料で調べたりして，必要な情報を集め，読み取り，情報の適切な活用方法を理解している。  ・調べたことを文などにまとめ，生活で情報を正しく活用する方法を理解している。 | ・大量の情報や情報通信技術を活用する際の利点や問題点に着目して，問いを見いだし，よりよい活用方法について考え，表現している。  ・学習してきたことを総合して，情報の適切な活用方法を考え，表現している。 | ・情報との関わり方について，予想や学習計画を立てたり、見直したりして主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。  ・学習したことを生かして，情報を活用しようとしている。 |

（３）知識の構造図

　中心概念

まとめる

　情報を上手に生かすためには，メディアリテラシーや情報モラルを身に付け，正しく活用していくことが大切である。　　　❹

　具体的知識

・メディアリテラシーを身に付け、正しく活用していくことが大切である。❸

・インターネット上には情報の漏えいなど様々な問題が起こりうるため、情報モラルを身に付けていくことが大切である。❷

・情報を入手する手段にはさまざまなものがある。　　❶

・自分から情報を発信するときには、メディアリテラシーや情報モラルを身に付けている必要がある。❹

用語・語句

・メディアリテラシー

・送信、受信

・ホームページ

・情報化

・ネット社会

・ＩＣＴ

・情報モラル

・ウィルス

・ウェブサイト

問題解決的な

学習の過程

調べる

つかむ

いかす

（４）指導計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習  過程 | 主発問  主な学習活動・内容 | □指導上の留意点  ☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をつかむ（１時間） | 情報化した社会の様子について考え，学習問題をつくりましょう。❶   1. 日常生活のどのような場面で，インターネットを使うかを考え，学習問題を設定する。   **学習問題**　情報をわたしたちの生活に生かすには，どのようなことに気をつければよいのでしょうか。  ②自分の予想を伝え合い，学習計画を立てる。  ［調べること］  ・情報を生かす方法  ・生かす際の留意点  ・起こり得る問題点 | □現在の生活において，パソコンやスマホの情報は欠かせないものであることを意識させ，学習問題につなげさせる。  ☆情報に囲まれた生活に関心を持ち，その利点や問題点などについて意欲的に調べようとしている。  《主体的に学習に取り組む態度》  □情報を生かすためには，単に情報を生かす方法について詳しくなるだけではなく，生かす際の留意点などについても知る必要があることに気付かせ，学習計画を立てさせる。 | ・情報機器の普及率  （グラフ）  ・ＬＩＮＥなどによるいじめを報じる新聞記事  ・写真資料 |
| 学習問題について調べる（２時間） | 情報を活用する上で起こり得る問題とは，どのようなものがあるのでしょうか。❷  ①インターネットを利用する際に起こる問題について調べる。  ②インターネットを利用する際に気を付けるべきことについて考える。  　インターネット上に個人の情報が漏れてしまうなど様々な問題が起こり得るため，情報モラルを身に付けていくことが大切である。 | □スマートフォンやゲーム機などの使用からも問題の発生につながることに気付かせる。  ☆インターネット上では，様々な問題が起こっており，情報モラルを身に付けていくことが大切であることを理解している。  《知識・技能》 | ・インターネット上で起きる問題例  ・インターネット上の犯罪件数の変化（グラフ） |
| 生活の中で情報を上手に活用するにはどのようにすればよいでしょうか。❸   1. 情報を送ったり受け取ったりする時に大切なことについて話し合う。   　メディアリテラシーを身に付けて正しく活用しようとすることが大切である。 | □メール送信の場面を想定し，受け手としてだけでなく，送り手としての視点からも情報の生かし方について考えさせる。  ☆生活における情報の活用の仕方についてインターネットなどを用いて調べ，ノートに整理してまとめている。  《知識・技能》 | ・インターネットの使い方  （学び方コーナー）  ・メディアリテラシーに関する資料 |
| 学習問題をまとめる・いかす（１時間） | 情報を上手に生かすための自分の考えをまとめよう。❹  ①情報の活用について学んだことを振り返り，上手に生かすために必要な事について話し合う。   1. 情報を生かすための考えを「情報活用宣言」にまとめ，クラスに掲示する。 | □これまで学んできたことをキーワード化しながら振り返り，自分の考えをまとめる際の手がかりとさせる。  ☆情報を有効に活用するためには，責任ある活用の仕方が大切であることを考え，「情報活用宣言」に表現している。  《思考・判断・表現》  　情報を上手に生かすためには，メディアリテラシーや情報モラルを身に付け，正しく活用していくことが大切である。 | ・ネット社会の生き方（動画） |
|  | | | |

（５）ワークシート

　①インターネット上で起こる問題

＜自分の考え＞　　　　　　　　　　＜調べた結果＞

・誹謗中傷やいじめ・著作権の違法

・ウィルスの侵入　・睡眠障害

・個人情報の流出　・暴力行為

・代金の請求　　　・犯行予告

・ワンクリック詐欺

・ゲームによる中毒　　　など

・いじめ

・お金の請求

　調査前に思い付く問題を挙げさせることで，トラブルの多様性に気付かせ，情報モラルを身に付ける必要性を実感させる。

＜考えたこと＞

総務省インターネットトラブル事例集ホームページ：http://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/joho\_tsusin/kyouiku\_joho-ka/jireishu.html